

説明会において挙げられた主な質問内容

学びの多様化学校について	
標準服の指定はありますか。	・ 学びの多様化学校では標準服の指定はありませんが、現状、分教室ねいろは世田谷中学校や元々の在籍校の標準服を着ている生徒が多く、北沢学園中学校は私服の生徒が多いです。
自転車通学は可能ですか。	・ 自転車通学を認めていますが、事前に学校への申請が必要です。また、自転車通学の場合は、ヘルメットの購入・着用を必須としています。
部活動はありますか。	・ 学びの多様化学校では部活動を実施しておりませんが、北沢学園中学校は、生徒からの希望をうけて、放課後にサークル活動等を実施しています。
給食が苦手なため、お弁当の持参は可能ですか。	・ 給食が苦手な場合は、お弁当の持参も可能です。
学校行事はありますか。	・ 河口湖移動教室や修学旅行を実施しています。 ・ 分教室ねいろは、本校の世田谷中学校の体育祭や学芸発表会にも参加しています。
定期考査はありますか。	・ 実施しています。
削減した授業時数の扱いはどうなりますか。	・ 学習指導要領で定められた各教科の項目及び目標は網羅しています。指導内容の工夫や教科横断的な学びを行うことで、履修しない内容はありません。
授業の進み方は一般の学校と同じですか。授業についていけなくなった場合の支援はありますか。	・ 学習内容は一般的な学校と同様になりますので、進度についても大きく変わるものではありません。また、放課後学習時間や学習アプリ等を活用しながら、補充学習等に取り組むことができます。 ・ 学習に対する支援等につきましては、転入学後、学校へご相談ください。
学校の評価はどのように行いますか。また、その評価は高校受験で不利になることはありませんか。	・ 評価は一般的な学校と同様に、定期考査だけで判断するのではなく、学習した内容について評価していきます。また、高校受験等で不利になることはありません。

入学後、在籍校に戻ることはできますか。	・卒業まで学びの多様化学校で学ぶことを前提としています。登校が難しくなった場合、教職員と様々な支援を相談していきます。
募集について	
特別支援学級と並行して検討することは可能ですか。	・就学相談と学びの多様化学校の申し込みは併用できますので、それぞれご相談ください。
抽選になった場合、いつ頃抽選結果が分かりますか。また、辞退者が出た場合、繰り上げなどの対応はありますか。	・抽選結果は、募集期間の終了後、数日中に不登校支援窓口からお電話でお知らせします。また、体験開始前に辞退者が出た場合は、繰り上げとなります。詳細は、お申込み時に不登校支援窓口がご説明します。
申し込み前（夏休み期間中）と申し込み後（体験入学前）の施設見学会は、どちらも参加が必要ですか。	・夏休み期間中に実施する施設見学は、お申し込みの参考としていただくために実施するもので、任意参加です。 ・お申し込み後、体験入学前に実施する施設見学は、実際に北沢学園中学校や分教室ねいろに通っている生徒の様子を見ていただき、お子様がその中で生活していくイメージを持っていただくために実施いたします。このため、体験入学前の施設見学はお子様も必ず参加していただきます。
入学できなかった場合の支援について	
どちらの学びの多様化学校にも入学できなかった場合、どのような支援がありますか。	・世田谷区では、不登校や発達の悩みについて様々な相談機能を用意しており、抽選の可否に関わらずご相談いただけます。 ・各中学校で、別室登校「ほっとルーム」を実施しています。在籍校に取り組み状況をご確認ください。 ・令和8年4月に区内4か所目となる「ほっとスクール北沢」を開設し、定員の拡充を図っております。また、オンラインによる学習支援等も行っておりますので、ご検討ください。